

## BRM1002 定峰 200 試走レポート(加藤)

9月25日(日)に試走してきましたので、報告します。

### <服装>

当日の天気は晴れ時々曇りで、服装は半袖ジャージ+ジオライン(クールメッシュ)、アームカバーとレッグカバーで走りました。私は日焼け対策としてカバーをしているので、昨日くらいの気温であれば、なしでも走り切れるかもしれません。ちなみに秩父では当日の最高気温は28.4℃だったようです。

なお、服装はスタートからゴールまで特に変更することなく、峠の下りでウインドブレーカーを羽織らなくても、寒さを感じることなく走ることができました。当日の天気や気温によっては、ウインドブレーカー等が必要となるかもしれません。

### <各ポイントの時間>

スタート 7:15 (マージン:△15分)

PC1(44.6km 地点) 9:35 着 (マージン:40分)

(山王峠/山伏峠)

PC2(88.1km 地点) 12:17 着 (マージン:35分)

(定峰峠)

通過チェック(115.4km) 14:00 着 (マージン:40分)

(松郷峠)

PC3(159.6km) 17:10 着 (マージン:30分)

ゴール(202.6km) 19:54 着 12時間54分

参考:各峠の通過時刻

山王峠(53.7km) 10:18

山伏峠(72.8km) 11:31

定峰峠(101.4km) 13:33

松郷峠(124.2km) 15:07

### <スタート~PC1>

公園内から出て土手を左折してからは道幅が狭いので、車には十分に注意してください。

私はGPSを使わず、キューシートからコマ図を作って走っていますが、No.20を一つ手前で曲がるミスをしてしまいました。この通過点は信号もなく、特にコメントがないので、サイコンの距離が頼りになりますが、前後の通過点が数百メートル構成の通過点が続きますので、サイコンの誤差も含めてご注意を(画像の車と同じように曲がるのが正解です)。

PC1の後に峠が2つひかえていますので、PC1では補給をしっかり取ることをお勧めします。



## <PC1~PC2>

PC1 を過ぎると風景が変わって、峠に向かっていくことをすぐに感じることができます。前日までの 1 週間は雨が多かったせいもあるかと思いますが、所々で道路に水が流れているのを見ました。



最初の峠の山王峠ですが、手前に左の写真の看板があり、少し怖気づいてしまいますが、急坂自体はすぐに終わりますので、安心して上ってください。なお、すべての峠に共通ですが、路面はウェットで滑る可能性があるので、下る際には十分に気を付けてください。峠によって違いましたがウェットに加えて、葉っぱや枝が落ちている峠もありました。



2 つ目の山伏峠ですが、久しぶりに天気がよかったこともあり、多くのローディーが上っていました(写真は反対側からの上ってきた人と撮り合いました)。ここは山王峠より長いですが、ヘアピンはきつく、直線はそれなり、とメリハリのある上りやすい(気持ちのいい)峠でした。ちなみに、ピーク前 1.3km のところにある反時計回りに入るヘアピン(ヘアピン内が材木置き場になってます)が一番きつかったです。山頂には温度計が設置されていましたが、当日は 20℃でした。



山伏峠を過ぎるとPC2までは下りです。繰り返しになりますが、下りは気を付けてください。私は、ブルベでグルメポイントを一つは入れたいと思っているのですが、今回はPC2の手前の『ひつじや』にしました。No.46のコメントにもありますが、「上野町」交差点のすぐ手前の左手にあります。私は12時過ぎくらいに着きましたが、お昼時だったこともあり、選ぶのに困るくらい種類がありました。私は、ハムカツ、チキンカツ、豚肉チーズ巻を買って(全部で232円)PC2で食べました。



### <PC2～通過チェック>

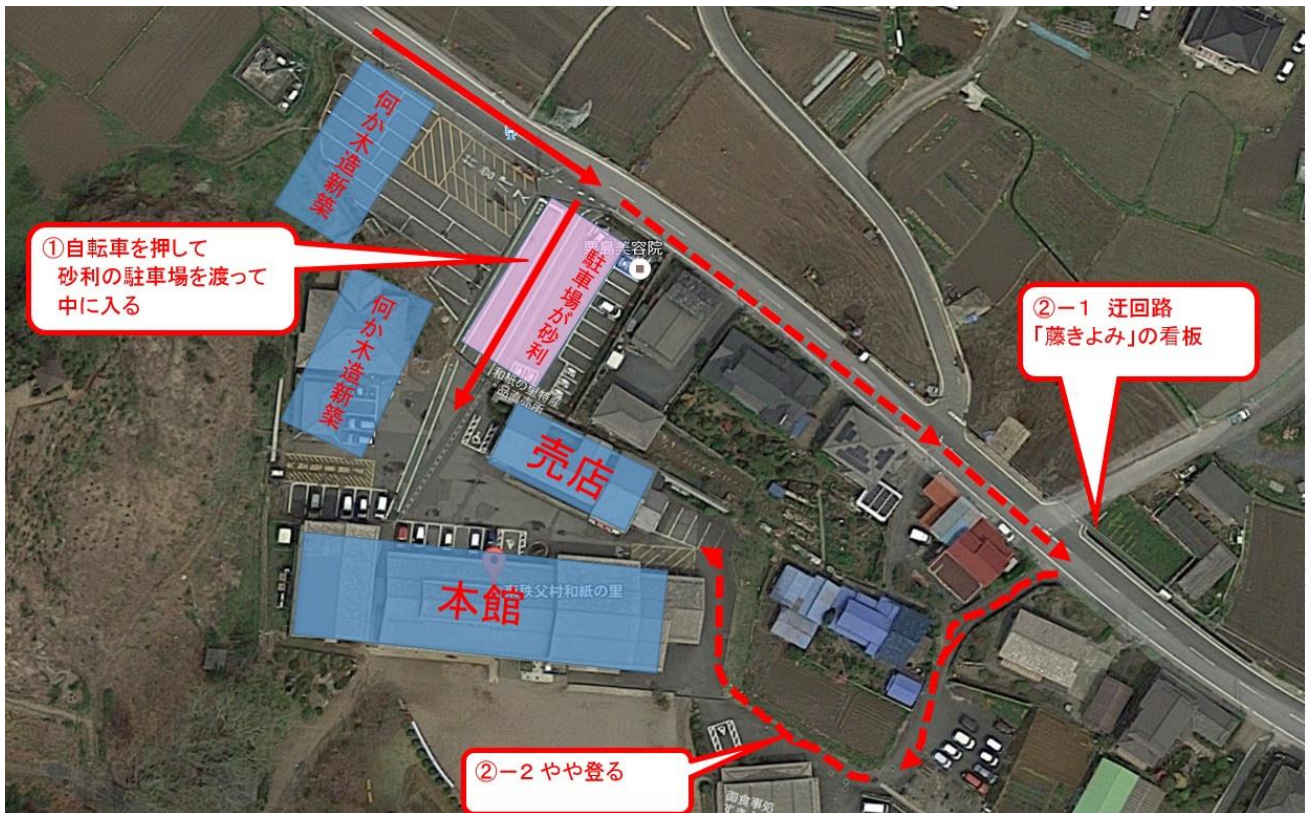
この区間は今回のブルベのメインである定峰峠があります。距離もそこそこありますが、頑張って上ってください。道は山中で木々が茂っているところが多く、日差しで暑いということはありませんでした。山頂手前の途中で開けたときに少しだけ見える麓の風景を楽しんでみてください。写真は山頂で右に少し入ったところにある峠の茶屋になります。峠の茶屋を右手にして下ってしまうと、取り返しのつかないコースミスになるのでご注意ください。キューシート通りに走れば、間違えることはないです。定峰峠からの下りが一番路面状況がよくなかったと感じましたので、気を付けて下ってください。



通過チェックですが、建設中の木造の建物が見えたところ。売店の方に聞いたところ10/30にオープンするとのことでした。



売店の行き方については主催者の内藤さんの説明画像がわかりやすいので、そちらを掲載します。なお、売店の建物の右側に自転車ラックありました。



### <通過チェック～PC3>

ここを出ると最後の峠の松郷峠です。疲れも少し感じてきたせいかきつく感じましたが、山伏峠のヘアピンのようなパンチや定峰峠のような長さはないので、最後の峠と思って楽しんでください。頂上に到着すると、これまでの峠のような看板はありませんでした。写真の看板がその代わりになります。



下った後、県道 30 号を走りますが、この道路ではアスファルトにかなり大きな穴が開いているところが目立ちましたので、注意して走ってください。また、渋滞もありますが、特に No.64～66 までの 2km は非常に混んでいたのと、路肩が自転車も通り抜けられないほど狭いところがあったので、無理をしないで走ってください (No.66 の交差点を右折したらすぐに踏切があるようで、それが渋滞を作っているようです)。あと、No.70 (広小路) を左折してすぐに右に道なりに行くだけなのですが、右ではなく正面に行くの

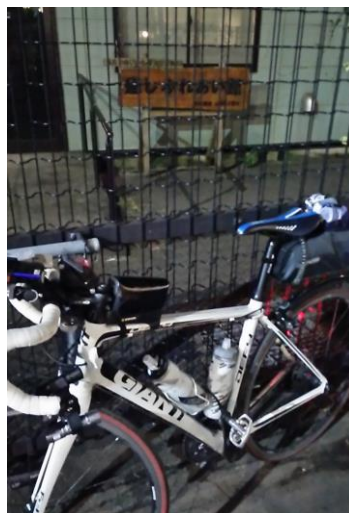
が正しいのではないかと考えてしまいますが、道路の白線は右に道なりが正しいことがわかるように引いてありますので、その通りに進めば特に問題ありません。

### <PC3～ゴール>

PC3を出るとすぐに往路と同じ道になります。往路は上っている感じをあまり受けませんでした。復路は下り基調を感じる事ができ、気持ちよく走ることができました。ただ、あまり気持ちよく走っているとNo.86を通り過ぎそうになりましたので、皆さんも注意してください。あと、No.93は往路とは違うところになり、私は右折ポイントを少し通り過ぎてしまったので、こども注意してください(写真の交差点を右折します)。



最後、兵庫島公園に入る手前は土手沿いを走りますが、道幅が狭いので、往路同様に車には十分に注意してください。公園内は真っ暗ですが、その先にゴールが待っていますので、あわてずゴールを目指してください。私は試走でしたので、明かりがありませんでしたが、当日はスタッフがゴール地点で皆さんをお待ちしています。



なお、私は通過チェックでチェーンからの音が気になって、チェーンメンテナンスをしたことでマージンがほぼなくなりましたが、この作業がなければあと20分くらいは早く到着したと思いますので、PC3～ゴールが特に時間を稼げないわけではないことは補足しておきます。

### <最後に>

試走当日は天気にも恵まれ、前日までは雨が多かったおかげなのか空気も澄んでいた感じがしました。非常にブルベ日和でした。あと、このコースには風景でも色々な見どころがありました。写真はあえて載せませんので、皆さんの目で確かめながら楽しんでもらえればと思います。皆さんが走る当日も天気がよいことを祈っています。